

# 学校評価結果 特集号 NO.5



# 河原小だより

# 3月

NO.13  
H28.3.15  
西原村立河原小学校  
文責：草場ルミ子

特集号NO1～NO4を読まれた感想をいただきました。この号では、その感想を紹介します。お返事ありがとうございました。

## 子どもに関して

- 子どもたち自身がとても河原小を好きだということが分かります。色々あってもそれが一番大切なことですね。
- 子ども、保護者、職員の結果が違っていて興味深く読みました。
- 「子どもは夢や目標をもって生活しているか」(自尊心)の結果を見て具体的にどんな質問だったのか興味をもちました。
- あいさつについては、大きい声ではなかなか言えていないので、大きな声で元気よく挨拶してほしいですね。
- 挨拶の件です。とても気持ちよく心から挨拶できている子どもと言われている感たっぷりの子どもがいます。どう教えたら気持ちよい挨拶ができるのでしょうか？
- 「元気な声大会」すごくいいなと思いました。家ではなかなか大きな声を出すことができないと思うので。私がうるさいと言うこともあり、きっと子どもたちも楽しいと思います。



学報懇談などで、「我が家では・・・」とか「自分が子どもの頃はこんな風に教えられた！」など話題にできたらいいな！と思いました。子育てはみんな手探りでしょね。

## 子育てに関して

- 親として何が正しいことか、見えなくなったり迷ったり子育ては本当に子どもが大きくなってから分かるのかなと思います。先生ばかりに頼るのではなく、しっかりと自分の子を見ていたいと思います。上手にうそをつくようになったり、知恵もついたなあと感じたりします。親としてできることをしっかり考えながら子育てしたいです。
- 家庭での学習については、改めて考えさせられます。子どもたちの頑張りや努力している部分をしっかりと褒めて分からないところも丁寧に教えてやれるようにしたいと思いました。
- 心についても自分の思いや考えを相手に伝えられるように話すことも大事だと思うので、家庭での声かけも大事ですね。



保護者の方と子育てについて「私はこう思いますよ。」「私はこんなことを大切にしています。」などの話をたくさんしていきたいなと思っています。みんなで大いに悩みましょう！

## 学校全般に関して

- いつもお便り楽しみにしております。子どもたちの様子も伝わり心が暖かくなります。
- 先生からの意見に「子どもたちが自由な発言をでき受け入れてあげる環境」とありましたが、そうあっていただけると助かります。「言っても無駄だから・・・」という発言をよく聞くことがありそれについては残念に感じます。
- 支援学級に対して疑問や不安をもっていらっしゃる方もおられるようです。みんなにわかりやすく親しみやすくして行ってほしいと思います。
- 学校へ行くと先生方が明るく声を掛けてくださるので、とても行きやすく雰囲気がいと感じています。いつも本当にお世話になっております。
- 先生方が常に児童の声、地域の声にアンテナを張られ取り組まれていると思いました。今後よりしくお願いします。
- 校長先生の笑顔とパワー素敵です！
- 「校長室の窓から」を読むのが楽しみです。日頃の子どもたちの様子が分かります。



学校へはいつでも気軽においでください。どんなことも一緒に考えていきたいと思っています。社会にはいろんな人がおり、いろんな考え方があります。学校はその縮図だと思います。いろんな人が支え合って生き生きと過ごす社会にしていけるためにもお互いをよく知りあって、たくさん話をしていくことが大切だと思います。研修会などにもたくさんの参加をお待ちしていますよ。

学校便りを楽しみにしておられるとのこと 感激です！お褒めの言葉 感謝！感謝！

## まとめ方について

- データの分析からの今後の対策などわかりやすいと感じました。
- 6つに分類され、わかりやすくまとめられていると思います。カラー印刷されているのもわかりやすくよかったです。



コストはかかってしまいました。このカラー印刷が少しでも今後役に立つようにしていきます。

## 校長室の窓から

三月四日六年生を送る会で、井上みどり先生は七名の一年生と一緒に妖怪体操をここに笑顔で踊っていらっしやいました。午後は子どもたちと手をつないでスケートをされました。先週も運動場で子どもたちと一緒にボール蹴りゲームもされ、教室にはその授業で使った段ボールの的がありました。校長先生、一年生は新一年生のために「こんなに上手に準備をしたんですよ！」「こんなに上手に作文が書けるようになったんですよ！」など職員室の私の席の前に来てはともうれしそうに話されています。「一年生の保護者はとてもつながりが強いんですよ。」「一年生は七色の虹のようだね。」「ここにきて話されていました。こんなに早くお別れの日がやってくるなんて思ってもいなかった。」「おはようございませう。」「とにこにこしながらひよこり学校に来られるのではないかと思っていました。」「おはようございませう。天国で河原小のことを見守ってくださいね。心よりご冥福をお祈りいたします。」